



LED spot light

for museum

ミュージアム用 LED スポットライト

KOKUYO

museum facilities

CASE STUDY 1

信州小布施 北斎館



鮮やかによみがえった北斎の藍

北斎が晩年を過ごした小布施の町に佇む北斎館。北斎の肉筆画や晩年の代表作である祭屋台の天井絵など、貴重な作品が収蔵・展示されている。この北斎館で、第2展示室の照明がハロゲンからLEDに一新され、その性能の高さが評判を呼んでいる。従来の照明システムでは再現できなかった細やかな筆遣いや北斎独特の藍色が実にクリアによみがえった。

あまりの再現力に目を見張りました。

一般財団法人 北斎館 常務理事・館長 橋本健一郎さん



このお話をすれば、いかにLED照明の性能が優れているかがわかっていただけたと思います。それは、LEDに替えた第2展示室で来館者の滞在時間が明らかに長くなっていることです。みなさん、食い入るように作品をご覧になっている。作品にあまりに顔を近づけすぎて、警報装置が作動することたびたび。以前には考えられなかったことです。私どもにとっては、うれしい困りごとですね。

LEDには以前から関心を持っていましたが、新しい技術なので、なかなか踏み切れませんでした。そんなときに、コクヨさんから当館にLEDのスポットライトを持ち込んでデモをしてくれるとの提案をいただきました。半信半疑だったのですが、デモを見てびっくりしました。従来のハロゲンと比べて、目を見張るほど作品のディテールが再現されているのです。これを見れば

躊躇する余地はありません。すぐにLEDへの入れ替えを決めました。現在はとりえず第2展示室の照明だけを入れ替えましたが、引き続き順次、LEDに替えていきたいと思います。とくに、祭屋台の天井絵は今の照明では光が作品まで届かず、来館者のみなさまに十二分に観賞いただけていません。かといって、ハロゲンで光量を上げると、紫外線や発熱で温度が上がり作品を傷めることになります。その点、LEDなら作品を傷める心配なく、しっかりと照らし出せます。

天井絵の「雄浪図・雌波図」や「龍図・鳳凰図」は旅行雑誌やインターネットなどで見て、楽しみに来館される方が多くいらっしゃいます。近い将来、LEDでライトアップすることで、たっぷりと満喫していただきたいと思っています。



〒381-0201
長野県上高井郡小布施町大字小布施485
信州小布施 北斎館
ホームページ <http://hokusai-kan.com/>



LEDのスポットライトが革新した、北斎館の第2展示室



北斎の筆遣いのディテール にまで迫る高い再現性

LEDのメリットの一つは、微細なテクスチャーや色彩がより正確に再現できることです。北斎の作品で言えば、ハロゲンでは見えなかった細かな筆遣いもLEDでなら肉眼で見ることができます。また、富嶽三十六景に代表されるように北斎作品の多くはベロ藍が使われていますが、その藍色もLEDなら正確に再現できます。

展示に応じてライティングを 微調整できる個別調光

コクヨのLEDスポットライトは、ライティンググレースごとに一括で調光することもできますが、ライト単体でも5~100%の幅で調光することができます。上の写真ではすべての作品を均一にライティングしていますが、ライト単体ごとに微調整することもできるので、展示に応じた適切な照明演出も可能です。

紫外線や発熱が少なく 作品保存にも理想的

LEDは紫外線や熱の放出が極めて少ないため、浮世絵などの作品保存にとってもたいへん有効な照明です。上の写真はLED(右)とハロゲン(左)を比較したものです。コクヨのLEDの色温度は3000Kですが、フィルターをかけて2700K程度に落とすことで、もう少し暖味のあるライティングに変えることもできます。

軽量、コンパクトなので 取り扱う学芸員にも好評

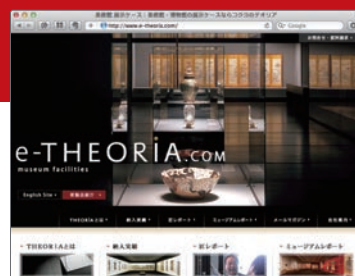
コクヨのLEDスポットライトは、従来のスポットライトと比べてコンパクトで軽量なので、非常に取り扱いやすくなったと北斎館の学芸員の方にも好評いただいています。収納も以前ほど大きなスペースを取りません。また、ほとんど発熱がないので、セッティングや脱着の際も素手で取り扱うことができるのも便利な点です。



◀製品の仕様などの詳細は、
リーフレットをご覧ください。



配光角は3タイプ
MU-SP50BK(狭角15°)
MU-SP51BK(中角25°)
MU-SP52BK(広角35°)
オープンブライス



◀コクヨの展示ケースの納入事例を、
専用サイトでご覧いただけます。

コクヨミュージアム専用サイト
e-THEORIA.com
<http://www.e-theoria.com/>

コクヨファニチャー株式会社

本社オフィス
〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
東京品川オフィス
〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号
ホームページURL <http://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎0120-201594

お客様相談室FAX ☎0120-060660